

(様式2)

令和 7年 10月 6日

高松市教育委員会
保健体育課長 殿

学校名 高松市立牟礼小学校

公印
省略

校長名 住田 隆之

令和7年度 高松市防災教育講師派遣事業報告書

次のとおり、事業を実施したので、報告します。

学校の名称	高松市立牟礼小学校
派遣内容	東京海上日動火災保険（株）地震・津波発生の仕組み、発生時の対応等
日時	令和 7年 9月 24日（水） 13:55 ~ 14:40
場所	高松市立牟礼小学校 体育館
対象者 参加人数	児童数 40名 クラス数 2クラス 教職員 3名
内容・日程等	<ul style="list-style-type: none">・地震・津波発生の仕組み・発生時の対応等をクイズ形式で・児童からの質問タイム
取組における成果	<ul style="list-style-type: none">・事前に地震の備えについて質問を考えていたので、進んで話を聞くことができた。・質問に対して、分かりやすく応えていただいたので、子どもの理解が深まった。・学校以外で地震が起きたときの備えについて考えることができた。またクイズ形式だったので、子どもが楽しく参加することができた。・津波と普段の波の映像を観ることで、津波の危険性について理解できた。また、津波の到達スピードをオリンピックの選手に例えるなどして、子どもの印象に残りやすいように説明の工夫もしてくれた。・簡易トイレの組み立て方を見ることで、使い方が分かったり、使用后、衛生的にコンパクトにまとめられたりすることが分かった。一人一つずつ持ち帰ることもできた。（東京海上日動火災保険の方が用意していただいたもの）・受講証（東京海上日動火災保険の方が用意していただいたもの）を児童に渡すことで意欲化につながった。
今後の課題	<ul style="list-style-type: none">・地震について専門用語等難しい用語もあったので、授業後、振り返りを行うなどして地震についての理解を深めていきたい。

注) 当日の写真、資料等がありましたら、A4縦で添付してください。

当日の写真



児童の振り返り

9/24 (水) 名前 ()
私は、津波のスピードが一番心に残りました。今まで津波のスピードがオリンピック選手くらいだというのは知らなかったのびびっくりしました。また、災がいの知らないことを知りたいです。

9/24 (水) 名前 ()
わかったことは、災害用伝言ダイヤルの1717で伝言では、録音再生があることがわかりました。電話番号を入れるだけで、できるとわかりました。

9/24 (水) 名前 ()
知らなかった災害伝言ダイヤルがあることをはじめてしりました。車ではにげてもなくなってしまうことをして地しんやつなみは、おそろしいことを知りました。日本は自然さか、いかに、多しゆで、いかに地しんがおきて、いかに、おそろしいことを知りました。

- 大きな地震によってどのようなことが起こるだろうか... 建物がくずれたり、道ろにひびがはいったりする。
- 日本では1日に何回地震は起きているでしょうか... 700回も起きる。日本は地震やつなみが多い国。
- フレートによって起こる地震はとても強力な力で起きる。
- つなみとなみは何かちがうのか... つなみはつなみはパワーも強く物(がれき)も押しながす。なみはゆらゆらゆれているだけ。
- 津 なみは、はなて見に行かない。
- 「△」「□」「○」覚えとく。サイン
- つなみはオリンピックせんしゅぐりの速さでくるので、家の人(お父さん、お母さん)を待たずに一目さんににげる。
- ぼうさいリュクなどがある場所を知っておく。
- きんじや家の中のあじないところをチェックしておく。